

2027 年度
昭和医科大学
認定看護師教育課程

《認定看護師を対象とした特定行為研修》
入学試験要項

昭和医科大学認定看護師教育センター

2027年度 認定看護師教育センター入学試験要項

1. 教育理念

本学は医学部、歯学部、薬学部、保健医療学部と大学院を擁し、医療に関連するあらゆる学問を総合的に創造する私立医系総合大学である。建学の精神である「至誠一貫」のもと、真心を持って国民一人ひとりの健康を守るために孜孜として尽力することが本学の使命である。

知識や技能の修得だけでなく、生命の追究に必要な人間性、独創性を培うことのできる全人間的教育を行い、優れた医療人の育成を目指している。基礎教育では看護師、保健師、助産師、医師等の育成、大学院においては、医療分野のリーダーとなる人材を育成し、社会に貢献できる優れた人材を輩出している。

認定看護師教育では、国民の健康と安寧に貢献できる高度な看護実践者である認定看護師の育成を目指す。

2. 教育目的

すでに認定看護師資格を有し、活動をしている看護師に対し、手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力および判断力並びに高度かつ専門的な知識および技能の向上を図り、個人、家族および集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術および知識を用いて水準の高い看護を実践できる優れた看護師の育成を目的とする。

3. 募集分野と募集人員

＜手術看護分野＞	若干名	＜感染管理分野＞	若干名
＜腎不全看護分野＞	若干名	＜クリティカルケア分野＞	若干名
＜認知症看護分野＞	若干名		

4. 受講料

	手術看護	腎不全看護	認知症看護	感染管理	クリティカルケア
入学金	50,000 円	50,000 円	50,000 円	50,000 円	50,000 円
受講料	690,000 円	600,000 円	630,000 円	640,000 円	700,000 円
合 計	740,000 円	650,000 円	680,000 円	690,000 円	750,000 円

※合格手続き時に一括で納入するものとする。

※上記受講料以外に、書籍代、遠隔授業のための Wi-fi などの通信環境を整える費用が必要となる。

※その他交通費等については、別途実費負担とする。

5. 修業期間

2027年6月～2027年11月（6ヶ月）原則として、平日開講とする。

開講場所は、昭和医科大学旗の台キャンパス（東京都品川区旗の台）となる。

年間予定

2027年6月1日 開講式（予定）

6月上旬～9月 共通科目（特定行為研修） eラーニング授業^{*1}

（7月中旬に3日間ほど登校日あり）

9月～10月頃 共通科目・専門科目（特定行為研修）講義演習 集合教育^{*2}

10月頃～11月中旬 特定行為研修区分別実習 自施設実習^{*3}

12月中旬 修了判定※自施設の勤務に戻る

12月下旬 修了証授与式（予定）

2027 年									
6 月		7 月	8 月	9 月	10 月		11 月	12 月	
開 講 式	e ラーニング開始(自宅で受講)			集合教育		区分別実習		修了判定 ※授業はなし	授 与 式 修 了 証
	共通科目			専門科目					
	講義・演習・実習								

※1 e ラーニング授業について

すべての特定行為研修共通科目と一部の特定行為研修区分別科目はe ラーニングとなっている。受講生はインターネットに接続が可能なパソコンを各自で準備し、自宅で学習する。

採用教材(予定) 共通科目・区分別科目：SQE 研究会

※2 集合教育について

特定行為研修の演習、科目修了試験は学内で行われる。

※3 自施設実習について

区分別実習は、受講生の所属施設にて実施する。

6. 特定行為研修の区分別実習について

特定行為研修の区分別実習は、継続した指導医の指導のもと、教育課程修了後も特定行為の実践が安全に行われるよう、受講生の所属施設で実習を行う。

各分野のカリキュラムには共通科目のほか、以下の特定行為研修（特定行為区分・行為）を含んでいる。

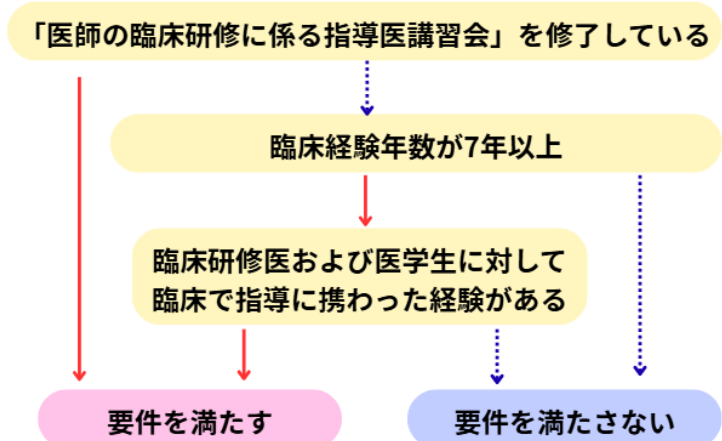
	特定行為区分・行為	手術看護 分野	腎不全看護 分野	認知症看護 分野	感染管理 分野	クリティカルケア 分野
周術期麻酔管理パッケージ	呼吸器（気道確保に係るもの）関連 経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	○				
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸器からの離脱	○				
	動脈血液ガス分析関連 直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	○				
	栄養および水分管理にかかる薬剤投与関連 脱水症状に対する輸液による補正	○				
	術後疼痛管理関連 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	○				
	循環動態に係る薬剤投与関連 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	○				
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 侵襲的陽圧換気の設定の変更 非侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整 人工呼吸器からの離脱					○
	循環動態に係る薬剤投与関連 持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 持続点滴中のナトリウム・カリウム又はクロールの投与量の調整 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整 持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整 持続点滴中の利尿剤の投与量の調整					○
	栄養および水分管理に係る薬剤投与関連 持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正		○	○	○	○
	透析管理関連 急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理		○			
	神経および精神症状に係る薬剤投与関連 抗けいれん剤の臨時的投与 抗精神病薬の臨時的投与 抗不安薬の臨時的投与			○		
	感染に係る薬剤投与関連 感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与				○	

<実習施設要件>

- 1) 実習期間中（4週間）に各行為5例程度確保できること。※対象の特定行為はP3参照すること。
- 2) 実習指導者(医師)を確保できること。

指導者要件（医師）

はい → いいえ ……→



※医師のほか、特定行為研修修了、専門看護師、認定看護師も指導者として認められる。

※医師の指導者は必ず1名以上含めること。

- 3) 医療安全体制および緊急時の対応体制があること。
- 4) 患者への同意説明体制がとれること。（包括同意も可）

※所属施設において実習施設要件を満たさない場合には、実習を予定する施設から承諾を得たうえで、（様式6）特定行為研修区分別実習における実習同意書に施設名を記載すること。

7. 受験資格

次に定める要件を満たしている者

1) 共通要件

- (1) 特定行為研修区分別実習について、所属施設等で実習が可能である者

2) 分野別要件

<手術看護分野>

手術看護認定看護師の資格を持つ者。

<腎不全看護分野>

透析看護認定看護師の資格を持つ者。

<認知症看護分野>

認知症看護認定看護師の資格を持つ者。

<感染管理分野>

感染管理認定看護師の資格を持つ者。

<クリティカルケア分野>

集中ケア認定看護師もしくは救急看護認定看護師の資格を持つ者。

【留意点】

- ・受験者は、健康で研修期間中皆勤できることが望ましいため、受験に際しては、所属長とも十分に検討したうえで出願すること。
- ・学業と勤務の兼業はできない。ただし、自宅学習の場合はその限りではない。
- ・本研修は、講義・演習・臨地実習において、原則土日を除く週5日間実施する。

8. 出願期間

2026年10月26日（月）～2026年11月19日（木） 期間までの郵送必着

※ 入学検定料の入金期間も上記期間のみとする。事前の入金は無効とする。

9. 出願手続

入学検定料を振り込んだ上で、下記の出願書類を出願期間内に昭和医科大学認定看護師教育センター事務局宛に「簡易書留」にて郵送すること。（出願書類の提出は郵送に限る）

◎入学検定料振込

- | | | |
|----------|---|-------------------|
| (1)入学検定料 | 50,000 円 | ※入金後の返金対応は一切行わない。 |
| (2)振込先 | 三菱 UFJ 銀行 わかたけ支店(809) 普通 2497381 | |
| | 口座名義： <small>ガク</small> 学校法人 <small>ショウワ イ</small> 昭和医科大学 <small>カダイガク</small> 理事長 <small>リジチョウ</small> 小口勝司 <small>オグチカツジ</small> | |
| (3)振込人氏名 | 手術看護分野：「シートクテイー受験者名」
腎不全看護分野：「ジートクテイー受験者名」
認知症看護分野：「ニートクテイー受験者名」
感染管理分野：「カートクテイー受験者名」
リハビリ分野：「クートクテイー受験者名」
※受験者名は全角カナで姓名の間は詰めること
※勤務先機関名義で振込場合は振込んだ後センターに連絡すること | |

◎出願書類

- | | |
|-----------------------------|--|
| (1)入学願書 | 本学所定のもの |
| (2)履歴書 | 本学所定のもの（写真1枚貼付） |
| (3)実務経験報告書 | 本学所定のもの |
| (4)志望理由書 | 本学所定のもの |
| (5)推薦書 | 本学所定のもの |
| (6)特定行為研修区分別実習
における実習同意書 | 本学所定のもの |
| (7)受験票 | 本学所定のもの（写真2枚貼付） |
| (8)入学検定料振込控え | ATM「ご利用明細書」（ネットバンキングの場合は振込がわかる画面を印刷） |
| (9)看護師免許証の写し | 看護師免許証の写し（A4版に縮小すること） |
| (10)認定看護師免許証の写し | 認定看護師免許証の写し（A4版に縮小すること） |
| (11)受験票返送用封筒 | レターパックライト(青)に返信宛先を明記すること |
| (12)写真 | 出願前3ヶ月以内に撮影したもの3枚
縦4.5cm×横3.5cm、裏面に氏名を記入
全て同じ写真を使用し、履歴書および受験票の該当欄に1枚ずつ貼付 |

【出願上の注意】

- ・ **Webエントリーを必ず行うこと。**書類送付とホームページ上（<https://www.showa-u.ac.jp/education/cn/>）でのエントリー両方が完了していない場合、受験を認めない。
- ・ 自筆部分は黒インク（ボールペン可）を用いて楷書で明瞭に記入すること。
- ・ 書類の枠内に収まるように記入すること。なお、様式の枠等を変更しないで記入すること。必要に応じて、文字ポイントを小さくして入力すること。（志望理由は除く）
- ・ 出願までにパソコンで訂正ができない場合は、印刷した紙の訂正箇所^①に二重取り消し線を引き、押印すること（修正液等による訂正は認めない）。

- ・ 出願手続き完了後の書類の訂正、変更、検定料の払い戻し、あるいは提出書類の返却などには一切応じない。
- ・ 試験期日 3 日前になっても受験票が届かない場合は、本学認定看護師教育センターに連絡すること。
- ・ 病気や怪我等により受験上特別な配慮を必要とする場合は、試験 2 週間前までに本学認定看護師教育センターに連絡し、相談すること。

10. 書類の提出先・連絡先

〒142-0064 東京都品川区旗の台 1-8-12

昭和医科大学 認定看護師教育センター事務局

電話：03-3784-8794 メール：showanintei@nr.showa-u.ac.jp

※ 電話でのお問い合わせは、平日 10：00 から 16：00 まで（土・日・祝日を除く）

※ メールでのお問い合わせにご協力ください。

11. 試験期日

2026 年 12 月 5 日（土） 集合時間 10 時 40 分

12. 試験場

昭和医科大学 旗の台キャンパス 16 号館および教育研修棟 （地図参照）

13. 選抜方法

出願後、入学要件について書類審査を行う。

入学資格がある者に対し、小論文、面接を実施し、志望理由書の内容も総合して、入学試験委員会にて審議し決定する。

時間割

期 日	科 目 名	時 間
2026 年 12 月 5 日(土)	諸 注 意	10：40～10：50
	小 論 文	10：50～11：50
	昼 食	11：50～12：50
	諸 注 意	12：50～13：05
	面 接	13：05～

※開場は 10：15 からとする。

※状況により試験時間に変更が生じる場合がある。その際は変更が決定次第連絡する。

※当日のマスク着用は個人の判断にゆだねるが、状況に応じて必須とする場合がある。

また、入学試験当日に発熱等の感染症が疑われる症状がある方は、試験会場への入館は認めない。

なお、これを事由とした追試験の実施は予定していない。

※面接終了後、適宜解散となる。例年 16：30 までには終了している。

14. 合格者の発表

2026 年 12 月 16 日（水）16 時

※ 昭和医科大学ホームページに掲載する。

※合格者には、合格証および入学手続き書類を郵送（簡易書留郵便）する。

※合格発表に関しての電話による照会は一切受け付けない。

15. 入学手続

入学金および受講料を全納の上、所定の期日までに書類手続を完了すること。

入学辞退を決めた場合は、早急に申し出ること。

入学手続き期間：2026 年 12 月 17 日(木)～2027 年 1 月 5 日(火)(郵送必着)

※本学に在籍する合格者については、学内の奨学金制度がある。

16. 入学辞退

入学手続後、3月31日（土日祝日の場合は翌日まで）17時までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除く受講料を返還する。これ以降の返還は一切行わない。

入学後、所定の期間内に履修できない場合であっても、納入金を返還することはできない。

17. 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたって提出された個人情報は、入学試験の実施・合格発表から入学手続および入学後の修学指導・支援等、大学が必要と判断した事項を行うために利用する。

18. 成績開示について

不合格者であって、受験者本人からの情報開示請求があった場合に限る。

入学選抜試験の総合得点と順位を開示する。

開示請求先：メール（showanintei@nr.showa-u.ac.jp）にて受験番号・氏名・郵送先を記載の上依頼すること。

開示受付期間：2026年12月17日（木）～2026年12月25日（金）

開示予定日：2027年1月中旬、郵送にて開示

19. 当日の諸注意について

- 試験当日は、受験票および筆記用具を必ず持参すること。（解答用紙はマークシートのため、鉛筆推奨）
- 大きい荷物を置くスペースがなく、階段移動もあるため、キャリーケースの持ち込みは、控えること。
- 入口では、スタッフに受験票を提示すること。
- 試験開始から20分以上遅刻した者は、原則として、受験を許可しない。
- 試験室への入室、試験の開始および終了の時刻は、試験監督者が口頭で合図する。
- 試験室では、受験番号により指定された座席に着席し、受験票を机上の受験番号シールの下に並べて置くこと。
- 試験室では、答案作成に必要な鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、時計、ティッシュ（袋から中身だけ取り出したもの）以外の物は、机の上に置いてはいけない。（ウェアラブル端末、計算機能、辞書機能等を有する時計、文具の使用は認めない。）
- 携帯電話、スマートウォッチ等のウェアラブル端末、電子機器を持参している者は、電源を切って、かばんの中へしまうこと。
- 耳栓やひざ掛けの使用は試験監督者の許可を得ること。ただし、試験中に耳栓着用により指示等が聞き取れない等の不利益が生じた場合でも使用者の責任となる。
- 試験中、発病または緊急時等やむを得ない場合は、挙手をして合図し、試験監督者の指示に従うこと。
- 試験中に不適切な行為があった者には退室を命じ、それ以後の受験は許可しない。
- 試験当日は、各自昼食を持参すること。
- 構内の駐車場はないため、公共交通機関を利用し、試験場へ来ること。
- 構内は全面禁煙とする。

20. 修了要件

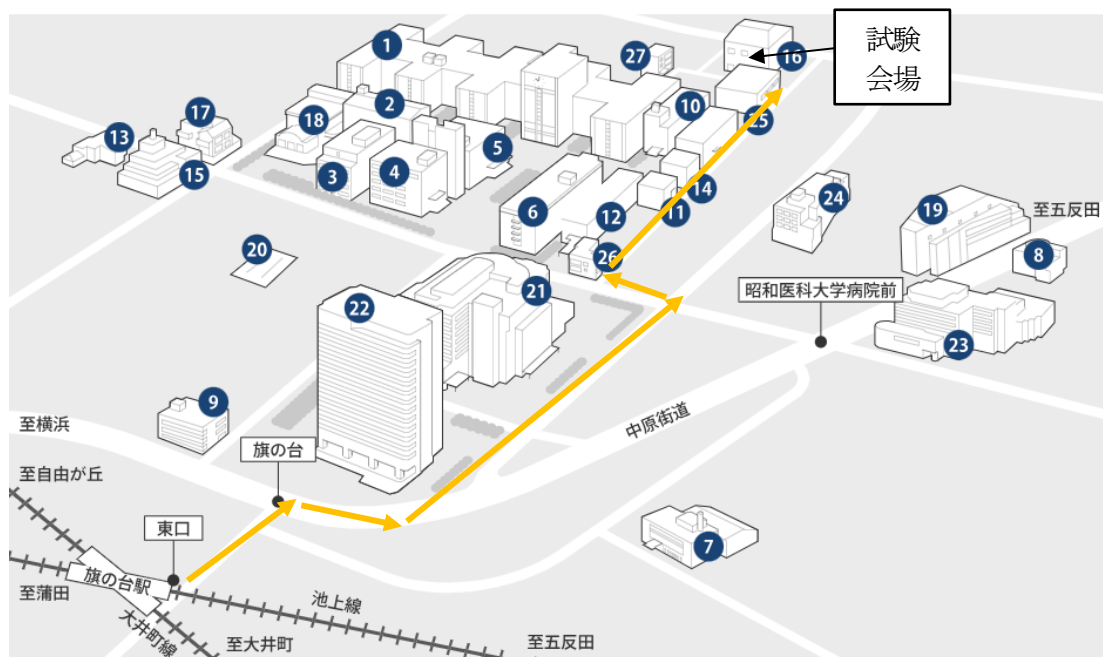
当該分野の教育基準カリキュラムで定める全教科目（共通科目、特定行為研修区分別科目^{*1}、臨地実習）において、各教科目の履修すべき時間数すべての出席があり、本教育課程の定める各教科目の試験および修了試験に合格したものを修了とする。

^{*1}特定行為研修に係る授業は、すべて出席する必要がある。

21. 資格の取得

本教育課程修了者に、厚生労働省の特定行為研修修了証が授与される。

22. 試験会場案内



【道順】

- ・旗の台駅（東口）を出て左折、商店街を進みます。目の前に②大学病院が見えてきます。
- ・中原街道の横断歩道を渡ります。 ※ 左手に亀屋万年堂（和菓子屋）
- ↓
- ・横断後、②昭和医科大学病院、①大学病院中央棟を左手にみながら直進します。
- ↓
- ・右手前方にファミリーマートのある十字路を左折し、1つ目の路地を右折し直進します。
 小学校のグラウンドに沿って直進し、⑤教育研修棟（茶色の建物）を左折し、
 右手のグレーの建物が⑩16号館（集合場所）になります。

23. カリキュラム概要

I. 手術看護

	教科目名	時間数＊	
共通 科目	1. 臨床病態生理学	40	335
	2. 臨床推論	45	
	3. 臨床推論:医療面接	15	
	4. フィジカルアセスメント:基礎	30	
	5. フィジカルアセスメント:応用	30	
	6. 臨床薬理学:薬物動態	15	
	7. 臨床薬理学:薬理作用	15	
	8. 臨床薬理学:薬物治療・管理	30	
	9. 疾病・臨床病態概論	40	
	10. 疾病・臨床病態概論:状況別	15	
	11. 医療安全学:医療倫理	15	
	12. 医療安全学:医療安全管理	15	
	13. チーム医療論(特定行為実践)	15	
	14. 特定行為実践	15	
専門 科目	1.呼吸器(気道確保に係るもの)関連	94 周術期麻酔管理 領域パッケージ	94
	2.呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)管理		
	3.動脈血液ガス分析関連		
	4.栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		
	5.術後疼痛管理関連		
	6.循環動態に係る薬剤投与関連		
合計時間数			429 時間

II. 腎不全看護

	教科目名	時間数*	
共通 科目	1. 臨床病態生理学	40	335
	2. 臨床推論	45	
	3. 臨床推論:医療面接	15	
	4. フィジカルアセスメント:基礎	30	
	5. フィジカルアセスメント:応用	30	
	6. 臨床薬理学:薬物動態	15	
	7. 臨床薬理学:薬理作用	15	
	8. 臨床薬理学:薬物治療・管理	30	
	9. 疾病・臨床病態概論	40	
	10. 疾病・臨床病態概論:状況別	15	
	11. 医療安全学:医療倫理	15	
	12. 医療安全学:医療安全管理	15	
	13. チーム医療論(特定行為実践)	15	
	14. 特定行為実践	15	
専門 科目	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22	37
	2. 透析管理関連	15	
合計時間数			372 時間

Ⅲ. 認知症看護

	教科目名	時間数*	
共通 科目	1. 臨床病態生理学	40	335
	2. 臨床推論	45	
	3. 臨床推論:医療面接	15	
	4. フィジカルアセスメント:基礎	30	
	5. フィジカルアセスメント:応用	30	
	6. 臨床薬理学:薬物動態	15	
	7. 臨床薬理学:薬理作用	15	
	8. 臨床薬理学:薬物治療・管理	30	
	9. 疾病・臨床病態概論	40	
	10. 疾病・臨床病態概論:状況別	15	
	11. 医療安全学:医療倫理	15	
	12. 医療安全学:医療安全管理	15	
	13. チーム医療論(特定行為実践)	15	
	14. 特定行為実践	15	
専門 科目	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22	57
	2. 精神及び経症状に係る薬剤投与関連	35	
合計時間数			392 時間

IV. 感染管理

	教科目名	時間数*	
共通 科目	1. 臨床病態生理学	40	335
	2. 臨床推論	45	
	3. 臨床推論:医療面接	15	
	4. フィジカルアセスメント:基礎	30	
	5. フィジカルアセスメント:応用	30	
	6. 臨床薬理学:薬物動態	15	
	7. 臨床薬理学:薬理作用	15	
	8. 臨床薬理学:薬物治療・管理	30	
	9. 疾病・臨床病態概論	40	
	10. 疾病・臨床病態概論:状況別	15	
	11. 医療安全学:医療倫理	15	
	12. 医療安全学:医療安全管理	15	
	13. チーム医療論(特定行為実践)	15	
	14. 特定行為実践	15	
専門 科目	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22	61
	2. 感染に係る薬剤投与関連	39	
合計時間数			396 時間

IV. クリティカルケア

	教科目名	時間数*	
共通 科目	1. 臨床病態生理学	40	335
	2. 臨床推論	45	
	3. 臨床推論:医療面接	15	
	4. フィジカルアセスメント:基礎	30	
	5. フィジカルアセスメント:応用	30	
	6. 臨床薬理学:薬物動態	15	
	7. 臨床薬理学:薬理作用	15	
	8. 臨床薬理学:薬物治療・管理	30	
	9. 疾病・臨床病態概論	40	
	10. 疾病・臨床病態概論:状況別	15	
	11. 医療安全学:医療倫理	15	
	12. 医療安全学:医療安全管理	15	
	13. チーム医療論(特定行為実践)	15	
	14. 特定行為実践	15	
専門 科目	1. 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22	99
	2. 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	39	
	3. 循環動態に係る薬剤投与関連	38	
合計時間数			434 時間